

Rotary
District 2640



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017

12月

地区テーマ

対話から新たな一歩へ
共に楽しむロータリー

GOVERNOR'S
**MONTHLY
LETTER**

疾病予防と治療月間

ガバナー 福井 隆一郎
Governor Ryuichiro Fukui



District
2640

2016-2017 年度
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所

〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1 ポルタスセンタービル 1 階 101 号室
TEL (072) 223-1000 / FAX (072) 223-1005
HP : <http://rid2640g.com/fukui> / E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



ポリオ撲滅をご支援ください。

2016-17年度は「ロータリー財団創立100周年」です



<http://rid2640g.com/fukui/>



<http://www.rotary.or.jp>



<http://www.facebook.com/RotaryJapan>

目 次

12月のR I 会長メッセージ	R I 会長 ジョン・ジャーム	1
12月のガバナーメッセージ	ガバナー 福井 隆一郎	2-3
コーディネーターニュース 12月号		4
ハイライトよねやま 200		5-6
ロータリー財団月間リソースのご案内		7
R I ニュース		8
分区1和歌山のトピックス	ガバナー補佐 坂本 正人	9
Doing good in the world	地区財団ポリオ・プラス小委員長 佐藤 憲成	10
ローターアクト委員会について	地区ローターアクト委員長 瀧 成和	11
地区活動報告		
エイズin和歌山に協賛参加	地区社会奉仕委員長 笹島 良雄	12
危機管理委員会(11月12日)の報告		
	地区危機管理委員会 委員 山田 正人	13-14
クラブ活動報告		
創立50周年記念例会	粉河ロータリークラブ	15
クラブ創立30周年に当って	堺泉ヶ丘ロータークラブ	16
我がクラブのテーマ		
和泉ロータリークラブ、岸和田南ロータリークラブ		17
河内長野ロータリークラブ、岸和田ロータリークラブ		18
地区会員数・出席報告	2016年10月	19
行事予定	2016年12月	20

見ず知らずの人たちを支援する

2016-17 年度 国際ロータリー
会長 ジョン・ジャーム

親愛なるロータリアンの皆さん、私は、エンジニアとしてロータリーに入会しました。エンジニアリングは多くの分野に分かれています。ロータリーには、エンジニアリングに関して、それに匹敵する数の職業分類があります。私の場合はメカニカルエンジニアです。メカニカルエンジニアは、新しいビルの暖房や冷房の負荷を計算したり、適切な場所に適切な照明を配置されていることを確認し、噴水式の水飲み場から温水が出てきたりすることがないよう、配管を設計します。

メカニカルエンジニアは大勢の中で目立つ存在ではありませんし、自分らの仕事に注意を喚起することもしません。皆さんも、出入りするビル、運転する車、いつも通る道路の信号システムなどを設計したエンジニアのことを考えたりはしないでしょう。しかし、エレベーターに乗る時、車のエンジンをかける時、青信号で道路を渡る時はいつも、皆さんは見ず知らずのエンジニアに命を預けていることになります。行きたい階でエレベーターのドアが開き、思った通りに車が動いたり止まったりし、横断歩道の信号が青になる前に、車両向けの信号が赤になることを固く信じているはずです。つまり、皆さんは毎日、面識のない、名前も知らない人の手に命を委ねているというわけです。皆さんはそれらの人たちのことを全く考えたことがないかもしれませんが、それらの人たちは毎日の生活に大きく関わっているのです。

私は、ほかのいかなる職業についても同じような例を挙げることができます。普通の仕事に

も、同じように人生を変える影響力があります。私たちの目に触れるものもあれば、そうでないものもあるでしょう。私たちは職業によって、人々がより良く、より安全で、より健康な生活を送る手助けをすることができます。

まさに、私たちがロータリーで実践していることと同じように。自らの職業を通して、自らのクラブで、地域社会で、海外で、私たちは見ず知らずの、そして今後も会うことがないであろう人たちの人生に触れています。さらに、世界の至る所で、毎日、ロータリーの活動について知ろうと知るまいと、人々はロータリーの活動によってより良く、より安全で、より健康な生活を送れることができます。

私たちが手を差し伸べる人たちは、ロータリアンに会ったことがないかもしれませんし、

ロータリーの存在さえ知らないかもしれません。それでも、これらの人たちはロータリーが掘った井戸からきれいな水を飲み、ロータリーが提供した本を読んで学び、より良く、より幸福で、より健康的な生活を送っています。なぜなら、「人類に奉仕するロータリー」だからです。



ジョン F. ジャーム RI 会長の講演とニュースは www.rotary.org/office-president から。

John



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 福井 隆一郎

分区の名称決まる

分区1 和歌山

(坂本正人ガバナー補佐)

分区2 和歌山

(丸山信仁ガバナー補佐)

分区3 和歌山

(山下茂生ガバナー補佐)

分区4 和歌山

(谷口寿英ガバナー補佐)

分区5 大阪 (豊岡 敬ガバナー補佐)

分区6 大阪 (毛利高二ガバナー補佐)

分区7 大阪 (藤原重行ガバナー補佐)

分区8 大阪 (上松瀬洋ガバナー補佐)

分区9 大阪 (山中喜八郎ガバナー補佐)



上記の様に分区の名称が決まりました。ご担当ガバナー補佐の皆様です。又、今期末までに、G補佐様、幹事の皆様と一緒に、各分区の調整は、させていただきたいと思います。公式訪問でお話をさせていただいた通り、各分区毎の活動を活発にして、情報交換、親睦そしてロータリーの研究・討議など活発にお願いしたいと思います。

まず、まず親睦が第一で、皆様のお顔合わせの機会を、多く作っていただきたく思います。

世界文化遺産の例会場

世界文化遺産に紀伊山地の霊場と参詣道に、田辺市の闘鶏神社が追加登録されました。素晴らしいことであると心よりお慶び申し上げます。



特に闘鶏神社は、田辺はまゆうロータリークラブが例会場としておられ、ロータリーとしても大変喜ばしいことだと思います。これからもこの栄誉を世界にアピールしていただきたいと思います。2640地区としても大いに誇れるものだと思います。田辺はまゆうロータリークラブの皆様、本当におめでとうございます。



中長期検討委員会

10月31日に和歌山アパロームホテルにて、青少年交換について、話し合われました。日頃から青少年の大切な海外留学について、担当の皆様は大変な汗を流していただいています。体験した学生は大いなる感動を得て、帰国します。しかしその内容について、多くの会員の方々のご認識に、温度差があります。ロータリーの青少年に対する支援は、あらゆる方面から評価を頂いています。我々の地区についても、すべてのロータリアンにその活動を知っていただき、ご参加いただきたいと思います。又、地区内の多くの青少年に参加していただき、地域とロータリーとの結びつきを、アピールしていきたいと思います。そのためのいい方策を、予算の問題、お手伝いいただける方、学生の募集、受け入れ先の問題など、委員会の皆様で、話し合われています。

ロータリー財団ハンドブック

本年はロータリー財団100周年の記念すべき年です。現在各クラブにおかれましては、ロータリー財団の活動に、積極的にされていることと存じます。しかし財団活動についての仕組みや取り組み方、ご寄付頂いたお金がどのように使われているのか、ご理解いただいている方が非常に少ないのが現状です。そして仕組みがわからないので、取り組む方法がわからないという方が、非常に多くおられるのが現状です。そこで中野均財団委員長がわかりやすい財団の手引書を作成していただきました。是非ご活用いただきたいと思います。地区では多くの方々にご理解いただくように、研修会や卓話などの機会を考えています。是非ご検討ください。又、次年度用の財団の取り組みについての、お知らせもしていただく予定です。皆様よろしくお願い申し上げます。又、財団の活動は皆様からのご寄付で成り立っています。どうぞご協力をお願い申し上げます。

危機管理委員会

危機管理委員会がロータリーの組織に位置付けられているのは、ご存知でしょうか？この委員会はどのような目的で、委員会の活動をするのでしょうか？ご存知のように、今世界では社会が大変な状況になっています。ロータリーの活動もその中で行われています。今月号で山田青少年交換委員長がその委員会の事について、

皆様に認識を深めていただくように、記事を掲載して頂いています。どうぞご確認ください。

堺泉ヶ丘ロータリークラブ 創立 30 周年

堺泉ヶ丘ロータリークラブの皆様 創立 30 周年 誠におめでとうございます。



1986 年 12 月に堺泉北ロータリークラブをスポンサーとして、創立され、以後ロータリーの素晴らしい奉仕活動が続けてこられました。これも偏に会員各位のご尽力の賜物と、心より敬意を表する次第でございます。一言で 30 年と申しましても、ロータリーの仕組みが次々変わり、地区にも大きな変化がありました。その中で、ロータリーの奉仕活動を、誠実に、着実に実践されておられます。地元の泉北ニュータウン地域では、地域に密着した「青少年と地域の絆」をテーマに、様々な活動をされ、近年では「堺よさこいかえる祭り」の創設を支援され、地域の皆様と手を取り合って、奉仕活動をされています。そして、堺市南区役所前にデジタルサイネージ機能付きハニワ課長モニュメントを設置し、ロータリアン・市民が一体となった事業で、一人一人の会員の素晴らしい意気込みが、目に映るようでございます。又、ロータリー財団、米山奨学会、青少年交換にも、大変熱い思い入れをもって、多くの学生を派遣、また、受け入れていただきました。ロータリーの活動の中での青少年の育成、国際親善は大きな事業の一つであり、大変な労力があるものでございます。しかしそれを長年継続してこられたことは、大いに誇っていただく堺泉ヶ丘ロータリークラブの大きな勲章であると思います。

粉河ロータリークラブ創立 50 周年

粉河ロータリークラブの皆様 創立 50 周年 誠におめでとうございます。

1966 年（昭和 41 年）7 月に和歌山ロータリークラブをスポンサーとして、創立され、以後ロータリーの素晴らしい奉仕活動が続けてこられました。これも偏に会員各位のご尽力の賜物と、心より敬意を表する次第でございます。一言で 50 年と申しましても、ロータリーの仕組みが次々変わり、地区にも大きな変化がありました。その中で、ロータリーの奉仕活動を、誠実に、

に、着実に実践されておられ、素晴らしい実績を残されています。

地元の紀の川市・岩出市の地域に密着した奉仕活動。とりわけ青少年の交換学生の派遣、財団・米山奨学生を受け入れや身障者のグランドゴルフ大会など、様々な活動をされています。ロータリーの活動の中での青少年の育成、国際親善は大きな事業の一つであり、大変な労力がい



るものでございます。又、来年 6 月にアメリカのアトランタで行われる世界大会へは 10 名近い



い会員が、参加されると承っています。これも素晴らしいことだと思います。様々な活動を長年継続してこられたことは、大いに誇っていただく粉河ロータリークラブの大きな勲章であると思います。近年では青洲祭りへの参加など、地域の

皆様と手を取り合って、奉仕活動をされています。一人一人の会員の素晴らしい意気込みが、目に映るようでございます。そして、2007～2008 年には、平原ガバナーを輩出され、国際ロータリーへも大いに貢献されています。現在は楠見会長のリーダーシップのもと、会員同志が本当に、手を取り合って、クラブ運営を進めて、出席率 100%を目指し、会員の融和に努めておられます。一人一人の会員の素晴らしい意気込みが、目に映るようでございます。

目の前には、ゆっくりと流れる紀の川があり、その恵みを受けて地域が守られてきました。先日、公式訪問でお伺いしました時、楠見会長がその紀ノ川を眺められ、感慨深げにされていたことは大変印象に思っています。又、西国 33 霊場の第 3 番札所粉河寺も、全国的にあまりにも有名でございます。外人観光客などの増加が見込まれていますので、地域は観光の分野でも大いに期待をするところでございます。



米国・ジョージア州アトランタ
2017年6月10～14日
www.riconvention.org/ja



■ 会員増強のためのリソースを利用しましょう

地区においても、クラブにおいても会員増強と維持は最も重要な取り組みの一つです。会員が増加されると新しいアイデアが生まれ、クラブの活動の幅が広がります。つまり、元気で活力あるクラブになります。逆に会員が減少するとクラブの活力が失われます。

国際ロータリーでは会員の増強と維持のために様々な参考になる資料を用意してあります。

- ・ クラブの健康チェック：クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるために、クラブを定期的に診断ツール。
- ・ 会員増強ガイド：地域にあった計画を立てよう：クラブ会員基盤の発展に向けた戦略ガイド。
- ・ 会員増強のための評価ツール：クラブの現状評価ツール。
- ・ 奉仕と友情の輪を広げよう：ロータリーに積極的に参加するためのさまざまな方法を紹介
- ・ 入会候補者情報プログラム：入会者探しのお手伝い
- ・ 元気なクラブづくりのために：活気あるクラブをつくるためのベストプラクティスを紹介

これらの資料はロータリーのホームページ(My ROTARY)から次の順序で進むと得ることができます。

ラーニング&参考資料 | 主題別 | 会員増強

不都合な時は次のアドレスを直接入力してください。

<http://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/membership>

(Zone 1 RC 酒井正人)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,699
Zone 2	651	28,187
Zone 3	793	32,944

合計 2,274 89,830

(2016年11月7日現在のClub Centralのデータです)

■ 第1、2、3ゾーンの公共イメージコーディネーター(RPIC)は各クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された新聞記事を集め、その内容をインターネット上で閲覧できる仕組みを構築しています。ロータリーの友10月号にも投稿された記事が紹介されています。

記事の投稿と閲覧は rpicjapan@gmail.com に件名を「詳細希望」として空メールを送信してください。手続きに関する詳細が自動送信されます。



クラブの健康チェック

健康チェックは、クラブを定期的に診断し、必要に応じて改善策を講ずるためのツールです。このツールは、クラブの現状を把握し、会員増強と維持のための戦略を立てるのに役立ちます。クラブの健康チェックは、クラブの現状を把握し、会員増強と維持のための戦略を立てるのに役立ちます。



会員増強ガイド 地域に合った計画を立てよう



アイデアを広げよう www.rotary.org/ja/membership



会員増強のための 評価ツール



TAKE ACTION: www.rotary.org



ハイライトよねやま 2000

2016年11月14日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10月までの寄付金は、前年同期と比べて9.4%減（普通寄付金1.2%増、特別寄付金16.0%減）、約5,400万円の減少となりました。前年10月に3,000万円の高額寄付があったため、前年度と較べると大幅な減少となっています。今年の米山月間には、ロータリー会員以外の方から500万円のご寄付をいただいたほか、全国の会員の皆さまや国内外の米山学友など、多くの方からご寄付を頂戴いたしました。心より厚く御礼申し上げます。上期も残り2カ月を切りましたが、今後ともよろしくお願いいたします。

写真の大募集しています！ — 財団設立50周年記念誌 —

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします！

【締め切り】 2017年1月20日（消印有効）

【送付要領】 応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。
郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。

【注意事項】

- ・ 応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。応募写真の著作権は撮影者に帰属しますが、当会では無償で利用する権利を許諾いただいたものとします。
- ・ 50周年記念誌のほか、当会発行の印刷物やビデオ、ホームページ、公式フェイスブックページなどで使用させていただくことがあります。
- ・ 掲載に際し、トリミング等のデータ加工をする場合があります。

【送付先】

- ・ メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
- ・ 郵送：〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て

ネパール学友会が大地震後初の総会を開催

10月4日、ネパール学友会が設立総会以来、また大地震後初めてとなる年次総会を開催し、学友13人とその家族3人の計16人が出席しました。

総会では、活動報告、収支報告、会長のスレス・ダス・シュレスタさん（1994-96／大阪阪南RC／2015-16年度カトマンズRC会長）のスピーチなどが行われました。2015年4月に発生したネパール大地震被災者への支援活動として、同学友会ではすでに、日本全国の地区・クラブ・ロータリアン個人、米山奨学生・学友から寄せられた義援金をもとに、被災学生24人への奨学金支給を行っています。今後は、被災した2つの村へ農業支援を実施する計画が報告されました。



“米山”がテーマのIM、沖縄で開催 — 第2580地区 —

第2580地区（東京都東北部・沖縄県）沖縄分区のIM（Intercity Meeting）が10月28日に那覇市で開かれました。テーマは、米山奨学会のビデオタイトルと同じ「世界にひろがれ！人づくりの輪」。沖縄分区の会員にとって普段なかなか見えにくい“米山”を体感してもらいたいと、分区幹事の比嘉宥海氏が長年企画をあたためていたものです。同IMでは、比嘉氏が2年前の地区大会でスピーチを聞き感動したタイの学友、ブサコーン・ホンヨックさん（1997-98／出雲中央RC）をホームカミング制度で招へいしたほか、東京都からの奨学生を含む沖縄分区現役奨学生4人、そして沖縄在住の米山学友5人を招待。学友は同地区だけでなく、第2800地区（米沢RC）、第2820地区（土浦RC）、第2650地区（京都東RC）など他地区出身の学友も含まれています。

「学友の活躍を知ることによって我々ロータリアンは喜びと誇りを感じることができたし、沖縄の奨学生と学友の絆も深まった。タイ米山学友会創立メンバーでもあるブサコーンさんの影響力で、沖縄にも米山学友会が生まれることを願っている」と、比嘉氏は期待を込めて話してくださいました。



第2680地区学友会がスリランカ学友会と交流



第2680地区米山学友会（正式名称：米山奨学生学友会（兵庫））の会長ら有志メンバーと、滝澤功治パストガバナーが11月初旬、スリランカを訪問し、スリランカ米山学友会と交流をしたほか、よねやま親善大使のスチッタ・グナセカラさんが設立した「別府日本語学校 in スリランカ」の新校舎で、マンゴーの木を植樹しました。

今回のスリランカ訪問は今年7月、第2680地区でよねやま親善大使のスチッタさんがスピーチしたことをきっかけに計画されたもの。会長は「皆様のご協力で、学友会として初めて海外交流を実現することができた。マンゴーの木と共に、私たちの友情も大きくしていきたい」と、語りました。地区米山奨学委員長を務めたこともある滝澤パストガバナーは、「設立されたばかりのスリランカ学友会メンバーと交流できたことが嬉しい。またスチッタ君の学校を実際に見て、彼がしっかりとしたビジョンを持って活動していることを改めて実感できた」と、旅の意義を語ってくださいました。

もうすぐ締切 普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。



疾病予防と治療月間 リソースのご案内

<出版物>

電子ファイルは資料名をクリックしてご利用いただけます。印刷版は、注文用紙にてお申し込み願います。

➤ **ロータリーの重点分野ガイド（資料番号：965）** [印刷版：\$2.00]

電子版は、6・7 ページに疾病予防と治療に関する情報がございます。(2015 年 5 月版)

<映像資料>

オンライン版のみになります。映像名をクリックし、再生ボタンを押していただくか、ダウンロードの箇所から保存してご利用願います。

➤ **世界でよいことをしよう：疾病と闘う**

HIV 孤児たちに希望を与えるロータリアンの闘いの様子です。[2 分 41 秒]

➤ **マリオン・パンチさん：ロータリーの力について語る**

アフリカで 250,000 人を支援した保健イベント時のインタビュー映像です。[1 分 26 秒]

<ウェブ掲載記事>

タイトルをクリックいただきますと、記事のページが開きます。

➤ **子どもたちにハートを届けるエクアドルの医師** (2015 年 4 月)

ロータリー財団からの資金で、恵まれない子どもたちへの心臓手術が実現しました。

➤ **リベリア：エボラ終息後も続く闘い** (2015 年 3 月)

エボラと闘う活動を続けていく決意を固めているロータリアンの記録です。

➤ **ヒマラヤでの家庭廃棄物対策プロジェクト** (2014 年 12 月)

家庭排気による大気汚染で 430 万人が犠牲に。ロータリアンは燃焼効率の良い調理用ストーブを提供して健康被害への対策に取り組んでいます。

オオリ氏が

会長ノミニーとして宣言される

10月1日、ジョン F. ジャーム RI 会長は、サミュエル F. オオリ氏（ウガンダ、カンパラ・ロータリークラブ所属）を国際ロータリーの会長ノミニーとして宣言しました。8月に会長指名委員会によって指名されたオオリ氏は、アトランタ（米国ジョージア州）での2017年ロータリー国際大会にて正式に選出され、2018年7月1日に会長に就任します。



国際ロータリー会長指名委員会が開かれ、2018-19年度会長として、カンパラ・ロータリークラブ（ウガンダ）所属のサミュエル・オオリ氏を満場一致で指名しました。

オオリ氏は、ロータリーには「変化をもたらそうとする驚くべき情熱」があるとし、会長として「この情熱と誇りを生かして、すべてのプロジェクトが平和と繁栄の原動力となるようにしたい」と考えています。

ロータリーのリーダーとしてのオオリ氏の一番の関心は、会員増強と拡大です。ウガンダでは、自身が地区ガバナーを務めて以来、クラブ数がわずか9クラブから89クラブにふくらみました。もっと多くの女性、青少年プログラムの参加者、学友、地域社会の人びとにロータリーに参加してもらい、今後数年間にロータリー会員を増やすために、元リーダー、現リーダー、未来のリーダーの協力が必要だと訴えます。

「ロータリーのない場所、また、入会を誘われたことのない潜在的会員が多く存在する」とオオリ氏。「問題は、ロータリアンが入会した後で、扉を閉ざしてしまうことです」

Institute of Corporate Governance of Uganda の現 CEO。以前には、アフリカ開発銀行、ウガンダ商業銀行、ウガンダ開発銀行の取締役でした。ハーバードビジネススクールを含む米国、英国、日本、スイス、タンザニアの教育機関で、法律、雇用関係、経営、企業資源管理、マイクロファイナンス、マーケティングを学びました。

1978年にロータリー入会。以来、ロータリー財団地域コーディネーター、RI 会員組織地域コーディネーター、国連環境計画と国連人間居住計画への RI 代表、RI 理事、インターナショナル・ポリオプラス委員会委員、薬物乱用防止タスクフォースメンバー、監査委員会の委員、ロータリー財団管理委員、ロータリー財団財務委員長、投資委員会委員を歴任しました。ロータリー財団ベネファクターであり、ノラ夫人とともにメジャードナーとポール・ハリス・フェローでもあります。

会長エレクト

イアン・ライズリー氏

2017-18 年度会長

SANDRINGHAM ロータリークラブ
所属

オーストラリア（ビクトリア州）
公認会計士



1976年に自身が設立した Ian Riseley & Co. の社長。同社設立以前は、大手会計事務所や企業の監査および経営コンサルティング部門に勤務。

私立・公立学校の理事、サンドリングラム市諮問グループのメンバー、Beaumaris Sea Scouts Group の会長、Langi-Taan スキークラブの会長などを務めた経験があり、現在は多くの慈善団体で名誉監査人やアドバイザーを務めている。

東チモールでの活動を称えられてオーストラリア政府より「AusAID Peacebuilder Award」を受賞。オーストラリアの地域社会への貢献が認められてオーストラリア勲章を受勲。また、ロータリー財団からは「ポリオのない世界のための奉仕賞」の地域賞を受賞。

1978年にロータリークラブ入会。RI 財務長、理事、数々の RI および財団委員会の委員長と委員などを歴任。

パストガバナーであるジュリエット夫人とともに、メジャードナーおよびロータリー財団遺贈友の会会員。お二人のお子さんと4人のお孫さんがおり、ムアルダックにある自宅の7ヘクタールの敷地では、持続可能で有機的な生活哲学を実践している。

次年度のテーマは国際協議会で発表されます。

国際協議会

2017年1月15～21日

米国カリフォルニア州サンディエゴ

会場：Manchester Grand Hyatt San Diego



分区1 和歌山のトピックス

ガバナー補佐 坂本 正人

那智勝浦ロータリークラブでは来年の熊野那智大社創建 1700 年と那智山青岸渡寺西国三十三ヶ所草創 1300 年の記念事業が企画されつつあります。



那智勝浦町は西国三十三ヶ所巡礼のスタート地点。これらは大変大きな事業と言えます。

白浜ロータリークラブでは、毎週金曜日に例会運営をされていますが、今年度からその週に祝日がある場合、休会とし年間 46 回から 60 回の例会数が 10 回程度少なくなり、会員数の少ないクラブでは会員 1 人あたりの負担が少なくなり助かるとの事です。



田辺はまゆうロータリークラブでは、この度例会場の闘鶏神社が熊野古道の世界遺産に追加登録され、全国でも稀に見る世界遺産の中での例会場となりました。

又、来年 2 月 25 日には田辺はまゆうロータリークラブ創立 25 周年事業の式典も予定されています。

串本ロータリークラブでは 2016 年 4 月にアメリカ商船帆船レイディ・ワシントン号がペリー来航よりも 62 年も早い



1791 年にジョン・ケンドリック船長と共に日本の串本町に寄航した事の記念事業を串本町が行うにあたり、串本ロータリークラブも協力。

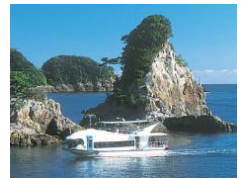
田辺ロータリークラブでは 70 周年事業に向けての計画作りや 100 周年事業にも気持ちを寄せている。



新宮ロータリークラブは串本ロータリークラブと那智勝浦ロータリークラブと 3 クラブ合同移動例会を 11 月 26 日（土）から 27 日（日）の 2 日間で開催し、米山奨学生達と地区委員 6 名



を招待し、初日はマグロの水揚げ見物、紀の松島めぐり（遊覧船）、



2 日目は橋杭岩、大島、トルコ記念館、日米修交記念館、檜野崎灯台旧官舎などの観光をし、3 ロータリークラブとの親交を深めた。

田辺東ロータリークラブでは、再来年が創立 45 周年記念となります。ちなみに私が周年事業の実行委員長になりそうです（笑）。



Doing good in the world

地区財団ポリオ・プラス小委員長 佐藤 憲成

今年、イリノイ州のシカゴ・カブスと、オハイオ州のクリーブランド・インディアンスによって争われた大リーグ（MLB）のワールドシリーズは大接戦の末、第七戦、アウェイでの延長戦の激闘を制したシカゴ・カブスがワールドチャンピオンとなった。球史に残る、と評される名勝負であったとのことである。シカゴ・カブスにとっては、1908 年以来、何と 108 年振りのワールドチャンプである。歓喜の渦に包まれたシカゴの町は優勝の翌日、市内の小学校は臨時休校になったとのこと。その一方、第四戦が終わった時点で三勝一敗、最後の二戦はホームゲーム、それまでの試合内容からしても絶対有利と言われながら、まさかの三連敗で現在の優勝を取り逃したクリーブランドの落胆消沈や推して知るべし…。

ともかくその歴史といい、それに纏わるサイドストーリーも、選手の年俸やホームチームに寄せる市民の愛情の熱さも、総じて、彼の国のスポーツ文化のスケールは桁違いなのである。ところでシカゴとは言うまでもなく、ポールハリスが 1905 年に 3 人の仲間と共にロータリークラブを創設した地。一方、クリーブランドと言えば RI 財団の生みの親アーチ・C・克蘭フのホームタウン、ホームクラブ。奇しくも RI 財団 100 年の今年、こうした巡り合わせに、お二人のレジェンドの胸中や如何に…。

閑話休題。ご承知のように RI 財団の歴史は 1917 年 6 月、ジョージア州アトランタで開催されたロータリークラブ国際連合会の年次大会において、時の会長であったアーチ・C・克蘭フによるロータリー基金の提唱を濫觴とする。その 1917 年という年であるが、4 月にアメリカは、開戦以来 3 年を経た第一次世界大戦に遂に参戦する。その二ヶ月後のアトランタの国際連合大会も、おそらく参戦当初の高揚と熱気に覆われていたことであろう。11 月にはロシア革命が起こり、帝政ロシアは瓦解、戦線を離脱、一時戦局は混沌とするも、やはりアメリカの参戦は決定的であり、翌 18 年 11 月に英・仏・米・日等の連合軍陣営の勝利で大戦は終結する。しかしながら戦勝国・敗戦国ともに激甚な被害を蒙り疲弊したヨーロッパ諸国では、伝統的な



社会秩序、社会構造が崩れ、200 年以上にわたった欧州列強による世界支配は急速に終焉へと向かう。それに代わってアメリカが世界の覇権国家として一躍台頭する。大戦当初から参戦していた日本も 400 人余りの戦死者を出すものの、戦勝国の有力なる一国として敗戦国ドイツが保有していた中国や南洋諸島での権益を獲得、南満州鉄道その他の大陸での権益を得て（要するに大儲けしたのである）アジアの強国、覇権国家へと着実に歩を進めて行く。

そんな時代を背景に 1920 年（大正 9 年）日本初のロータリークラブ、東京 RC が創立。世界で 855 番目のクラブであった。1905 年からわずか 15 年で、ということをお考え、その間のアメリカの国力・プレゼンスの伸張ぶりを示す証左とも言えよう。やがて 1929 年 10 月に始まる世界大恐慌を経て、第二次世界大戦、日本は RI を脱退、終戦…と、歴史は続くのであるが、その中にあって RC の動静もまた、世界の情勢と同軸することは疑いなき事実である。先に「濫觴（らんしょう）」という言葉を使ったが「觴」とは盃、「濫」は溢れる、すなわち長江も（大河）その水源にさかのぼれば、盃にあふれる程度の水に始まる、という意味だそうである。

26 ドル 50 セントから始まった RI 財団も、今や 10 億ドルを超える原資に加え、例年ほぼ 1 億ドルの寄付金が寄せられる世界有数の大財団へと成長した。国際情勢の変化に適応すべく、RI 財団の事業プログラムも度々変容し、正直戸惑うことも多いのであるが、アーチ・C・克蘭フ氏が 100 年前に提唱した “doing good in the world” 「世界で何かいいことをしようじゃないか」の精神には、いささかの揺らぎも無い。我が 2640 地区の RC メンバー各位には、今後とも RI 財団への変わらぬ御協力を懇請する次第である。



ロータリー財団の創設者
アーチ C. クランフ（1916 年頃）
（写真提供：Rotary Images）

ローターアクト委員会について

地区ローターアクト委員長 瀧 成 和

今年度の地区ローターアクト委員会の委員長を務めさせて頂いております、富田林 RC の瀧です。過去長年にわたり地区ライラと関わっていたのですが、地区のローターアクト委員会の委員は経験していませんでした。ただ富田林 RAC とは始終一緒に行動しておりましたので、今年度この役が回ってきたことと思っております。



ローターアクトは1968年に発足し今は160国、8,000クラブ近くになっております。日本の最初のクラブは埼玉県川越 RAC だそうです。

改めてローターアクトについて考えて見ますと、ロータリーが提唱して若い青少年（18歳～30歳）に、自己開発・社会のニーズを知り知識や技能を高めて、地域のためになること等を行うことが目的であって、このために仲間との親睦・奉仕（地域清掃・献血運動・老人ホーム訪問・子供会活動、イベント開催、祭りなどへの企画段階からの参加など）を通じて社会の役に立つような活動をする。また外国のアクト仲間との交流などを通じて国際的な貢献に勤めるという素晴らしい活動が出来る場であります。それをロータリーが支えるという仕組みでもあります。

これを思いますと本委員会は素晴らしい任務をさせて頂いております。今年度は再出発という意味で、出来るだけ楽しい集まりの機会を持つべく、アクト達と相談しながら計画を進めております。今年度の事業は次の通りです。

リーダーシップフォーラム（岸和田泉州ビル



にて卓話形式で開催）、7地区交流会（広島）、留学生を交えて RC 関連のアクトを含めた若い人との交流会（統一アクトの日として日高川交流センターにて、カレー作り競技と講演に基づく討論と発表という形で開催）、また当地区の地区大会にも参加しました。



今後は4地区交流会（神戸）、地区連絡協議会（河内長野）、全国研修会（グアム）、3役研修、地区ライラ（御坊）、アジア太平洋地域 RAC 会議（プーケット）、増強のためのイベントが予定されています。これ以外に個々のクラブでも計画（親睦と奉仕が主）持っております。

このようにアクト達は素晴らしい活動し始めておりますので、多くのロータリークラブ、クラブメンバーの方々の益々のご協力を賜りたく存じます。また会社の従業員教育（企画発案、人前での発表の場が多い）としても役立つとアクトのOBのロータリアンやアクト本人、他、から聞かされておりますので、ローターアクトへの入会をお勧めくださいます様お願いします。



Rotaract
Rotary Club Partner



地区活動報告

エイズ in 和歌山に協賛参加

地区社会奉仕委員長 笹島 良雄

12月1日の「世界エイズデー」に合わせての標記会が11月19日（土）に和歌山大学の構内に於いて（大学祭に合わせて）開催され参画協働致しました。



当日、夜来に雨が降り午前中はやや学生の数も少ない傾向でしたが、午後になって大変多くの学生がエイズに対して関心を持って来て参加して頂きました。

当日実施したのは①PRグッズの手渡し②スタンプラリー③クイズコーナー④HIVミニ知識コーナー⑤レッドリボン作り⑥HIV即日検査等を多くの係員それぞれの専門分野で行いました。お陰で大学生が200人近くクイズ会に出席してくれました。即日検査には約40名が受検してくれる等、大盛況でした。

ロータリークラブ関係では、和歌山東ロータリークラブが全面協働し、また和歌山西ロータリークラブの協力を賜りました。又、国際ロータリー第2640地区米山学友委員長の山本佳弘様が中国からの留学生、郎彦昆君と房亭亭君を参加案内して頂き、勉学効果を高めて頂きました。

この会も10周年来ロータリーが注力して来た運動ですが年々内容も規模も大きくなり喜ばしく、関係の皆様へ感謝致します。

エイズの現状

1. 世界中のHIV感染者は3,400万人、年間新たに260万人が感染している患者は若者に集中しアフリカとアジアが多い。
2. 日本では2015年ではHIV感染者25,995人が確認されている。先進国は減少しているが日本では増加傾向にある。
3. 和歌山では2015年中で8名が発病し、合計111名となっている。
4. 和歌山が実施している無料抗体検査を受けた人は昨年度487件で全国比ではかなり少ない。

この行事については、国際ロータリー2640地

区も協賛しています。

① スタンプラリー、クイズ会場



② HIV ミニ説明会場



③ PRグッズくばり

山本委員長（地区）、郎彦昆君（中国、米山）
房亭亭君（中国）、湯川委員長（西 R.C.）



④ 県及びロータリー関係者



危機管理委員会（11月12日）の報告

地区危機管理委員会 委員 山田 正人



日本国内にロータリークラブは34地区あります。その各地区で「危機管理委員会」を1年に1度は開催する事になっております。

RIが要求している「危機管理委員会」は、誰に対する、どのような『危機』を指すのか？青少年を保護するためか、ロータリアンを保護するためか？

狭い意味では、青少年交換留学プログラムで来ている学生の安全確保の為であると言えます。来日学生が、災害、事故、虐待、セクハラなどに直面した時に、ロータリアンとして、どのような対処をすべきかを、それぞれの地区の危機管理委員会でルールどおりに対処するように求めています。

特に受入留学生を抱えるクラブの、クラブ会長、カウンセラーの方に置かれましては、重大な関心を寄せていただき、迅速な対応をしなければなりませんし、危機管理委員の方々は、素早いバックアップ体制を作らなければなりません。

ケースとして

- ①虐待、暴力事件、セクハラ等の場合。
 - ②災害などの場合。
- があります。

①の場合には、「ゼロ容認ルール」が適応されます。では、「ゼロ容認ルール」とは何か？

国際ロータリーのゼロ容認方針(zero tolerance)とは

ゼロ容認方針とは、とにかくセクハラや虐待の申し立ての報告があった場合、報告を受けてから（報告が上がった場合）その真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず、72時間以内にRIに報告するというものです。

また、ゼロ容認方針とは意を別にしますが、RIに報告すべき重大事故や重篤な疾病等の発生した時にも、関係するすべての学生たちの保護、安全確保、その後のケア等のために72時間以内にRIに報告する必要があります。

ゼロ容認方針の考え方の前提として、セクハラや虐待を受けた（可能性のある）学生・青少年は、立場が非常に弱く、往々にして組織（ロータリーという組織も含まれる）は、隠ぺいなどにより、その組織自体を守ろうとする意識が強く働くものです。よって、それを避けるため、とにかく、勇気を出して申し立てた報告に関しては、それがあったものとして受け止め、結果として、RIに報告することを求めているものです。

RIへ報告してその後、外部委員（ロータリアン以外の司法関係者、医師、その他有識者等）も含めた危機管理委員会で、真偽の調査や司法当局への通知が必要かどうかを判断します。その結果、虚偽の報告とか、勘違いによる報告とか、重大なトラブルではなく、当地区内で十分解決できる事案であったなどの可能性もありますが、その後の手はずと調査の結果、および結果としてとられた措置について、再度RIに事後報告する という仕組みです。

まとめますと、

事案の上程されてきた報告において、当該地区・クラブの判断でRIに報告するか、しないかを判断するものではなく、（RIへの報告は危機管理委員会が行います）とりあえず、危機管理に該当する事案が申し立ての報告のルールに従って申し立て報告された場合は、①学生たちの保護を第1優先として、被申立者からの分離、安全確保、またはその可能性を十分配慮する体制を即刻、とること。と同時に72時間以内に②RIに申し立てがあったことの事実の報告をする。その後に、危機管理委員会で③申し立て者の勘違い等による誤解や事案の真偽などを確認し④その後の手はずと調査の結果、および結果として取られた措置について事後報告する

結果として、誤解や重大でなかったもの等に関しても、RI はその最終結論を採用するというもので、最初の申し立ての報告が該当事案に対し、影響を与え続けるものではないことを理解する必要があります。

よって、RI への報告を、ためらいをもってはならないという事です。

また、②の場合、本国の両親、ロータリアン等の人たちが、安否確認をするために連絡をとってきますが、素早く安否確認ができるように、日頃から、生徒に関する情報（関係者一覧表）をクラブ事務所に置き、ホームステイ、学校、カウンセラー等で連携を取りながら、対応する事になります。

東北大震災の際には、福島県内のロータリーでは、事務所が損壊し、パソコンがダメになり、青少年交換委員長も所在もつかめないと言う事態になりました。



そのために、世界のどこからもアクセスして情報を得ることができるように iCloud というものを作り、そこに生徒の基本情報を置き、海外からでも日本国内からでも、多様なネットワークを駆使して安否確認ができるような方法を作成中です。



iCloud

11月12日の危機管理委員会には、出席者が4人でした。危機管理委員の皆様が自覚を持って72時間以内の対処をすることができますよう、シュミレーションをしていただくことが大切であろうと思われます。知らなかったではすまない問題だと思われます。各委員の皆様においては、この現状をどうするのか真剣に考えていただきたいと思います。

また、最初に事件や事実を知った人からクラブ会長、カウンセラーが知らせを受けて動き始め、現状を把握し、危機管理委員会にあげる段

階で手間取っていたら、72時間はすぐになくなってしまいます。危機管理委員の方だけでなく、クラブの方の協力、協働がなくては、「ゼロ容認ルール」が出来

ZERO TOLERANCE

ると思えません。「誰がどう動く」のかの想定はしておく必要があると考えます。また、どのような時に動くのかについても、具体的な過去の事例を研究し、日頃から留学生の成長を気にかけるだけでなく、コンタクトを絶えず取って観察しておくことが必要だと思います。

また、今後、東海大地震が起こることも言われています。留学生との安否確認が素早くできる体制をとっておくことが必要だとも思います。それには、日頃から、カウンセラー＝ホームステイ家族＝学校の担当教員の連携が必要です。

再度、私たちの常日頃の動きをチェックして確実につながる体制の確認をしておくことが必要ではないでしょうか？

危機管理



事件・事故・災害
発生!!

安否確認



クラブ活動報告

創立 50 周年記念例会

粉河ロータリークラブ

平成 28 年 11 月 20 日（日）、粉河ふるさとセンターで「広めようロータリー つなげよう未来へ」をテーマに「創立 50 周年記念例会」を開催いたしました。

創立50周年記念式典

日時：2016年11月20日（日）
場所：粉河ふるさとセンター

目標：【継往開来】

テーマ：
「広めよう ロータリー
つなげよう 未来へ」

1966 年、和歌山ロータリークラブ様のご指導のもと、ここ粉河でチャーターナイトが開催され、2016 年 11 月 20 日の本日、創立 50 周年記念例会が開催する事になりました。

当日は、紀の川市長、福井ガバナー、和歌山ロータリークラブ会長、分区 4 和歌山の会長、幹事様、関係諸団体の方々、粉河のパスト会長など 30 名のご来賓や、韓国済州道・西帰浦ロータリークラブ会長以下 14 名の会員、家族の参加を頂き、和気あいあいに開催されました。

福井ガバナーはじめ、ご来賓の方々から心温まるご祝辞を頂きました。

会員のうち、在席 30 年以上の方 5 名を表彰させて頂き、今後もロータリー活動をお願いしたいと存じております。



挨拶する福井ガバナー

記念事業として

1. 紀の川市、国道 24 号の黒土交差点に時計塔を。西帰浦 R C との 10 年毎の共同事業として、日韓のますますの交流を願い建立しました。



2. 青洲の里が道の駅となり、京奈和道が和歌山市、郡山市とつながり（今年度中に）観光客が増えるとの予想で、周辺道路地図の案内板を設置しました。



3. 来年 2 月 18 日（土）岩出ロータリークラブ様の 3 年来の事業である「第九を歌おう」を今回の 50 周年を機に共同で、地域の方々にも参加して頂き、粉河ふるさとセンターで開催予定であり、猛練習中です。



私達 18 名という微力ですけれども、第 2640 地区、分区 4 和歌山、地域また友好団体に支えられ、会員増強に、個々の質の強化に努め、地域の奉仕に 10 年、20 年先を見つめ、頑張っていく所存です。



創立 50 周年周年記念例会

皆様方のご協力に感謝申し上げます。



クラブ創立 30 周年に当って

堺泉ヶ丘ロータークラブ

堺泉ヶ丘ロータリークラブ 創立 30 周年記念式典開催に当たりましては、第 2640 地区の福井ガバナー様を始め、上松瀬ガバナー補佐様、並びに堺 9 R C 連絡会各クラブからの御出席を頂き、光臨花を添えて頂きました事、大変嬉しく思っております。有難うございました。



さて、我がクラブは、元の堺泉北ロータリークラブ様をスポンサークラブとして 1986 年に発足いたしました。以来、ロータリーの基本精神のもと奉仕の理想を追求しつつ、諸先輩の残された偉業を糧に活動してまいりました。

この 30 年間を振り返ってみますと、それぞれの年度で個性溢れる、又、地域と密着した活動を行って来たのかなと思っています。

又、今年度の 30 周年記念事業といたしましては、今、堺市では百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向け、御努力を頂いていますので、



これを応援するため「デジタルサイネージ付ハニワ課長」のモニュメントを南区役所に寄贈いたしました。この寄贈につきましては、既に新聞やテレビでご覧頂いた方も多いと思いますが、このモニュメントを発信源に世界文化遺産登録に向けての情報を始め堺市の魅力や観光スポット、又、地域情報等も発信頂き、活力ある地域社会づくりにもご活用頂きたい。この様な会員全員の思いを込めての事業となりました。この様な思いをおくみ取り頂ければ大変有難く思います。



尚、各クラブ様におかれましては、今後共、当クラブに対し叱咤激励をお願いすると共に、各クラブ様の益々の御繁栄と御活躍を御祈念申し上げ、結びとさせていただきます。

我がクラブのテーマ

和泉ロータリークラブ

会 長 山本 成男

テーマ 『輝かしい伝統を心に、より時代に即応したクラブを目指そう！』



私達の和泉ロータリークラブは、諸先輩方のたゆまぬ努力の積み重ねにより創立 55 周年という長い歴史と伝統を有する素晴らしいクラブである、と私自身自負しております。

そして、本年四月には、その記念式典が多数のご来賓皆様のご臨席のもと、盛大に開催することができました。

また、本年四月は3年に一度のR I 規定審議会が開催され、ロータリーのルールの一部が大きく変わりました。しかし、私達のクラブには先人が努力して作成してくれた立派な細則があります。日本のロータリーならではの变えてはならないロータリーの本質を大切に残しながら、歴史と伝統に胡坐をかくことなく、これからも時代に即応したクラブとしての活動を行ってまいりたいと思っております。

近年は、我がクラブも会員数の減少に苦しんでいるところでありますが、本年度は、会員増強委員長をはじめとした各会員の努力により 11 月現在で4名の入会者がありました。やはりロータリーの原点ともいえる「親睦活動」を通じて、会員同士の友情と信頼を更に深め合う事で、高い出席率を維持しながら奉仕の精神のより一層の発揚を計ってまいりたいと考えています。

良いことをするロータリー、地域社会から喜ばれるロータリーを目指していきたいと思っています。



岸和田南ロータリークラブ

会 長 後藤 太一

テーマ 『笑顔を広げよう』

近年では、いろいろな団体で維持・拡大して行く事が、人員の確保等含め、難しくなって来ている様に思います。

当クラブも、1999 年の創立当初は40 名在籍していた会員。現在4分の1程度となっております。そこで、少人数だからこそ、まずは、ロータリー活動に参加する事で、自然と笑顔が溢れる活動にして行きたいと思ひます。又、その笑顔の活動が、どんどん周囲に伝染し、大きく広がって行けば、素晴らしい事だと思ひます。

写真は、10月28日（金）当クラブの姉妹クラブ タイ王国・サトーンRCとの調印式・歓迎会の写真です。



我がクラブのテーマ

岸和田ロータリークラブ

会 長 室田 光重

テーマ “ 温故知新！未来に夢あるロータリー活動を ” ～地域とのふれあいを大切にしよう～

“地域への社会奉仕に重点”

- ・新設された「岸和田市学校給食センター」への物品寄贈
- ・きれいな岸和田大作戦
- ・久米田池周辺清掃
- ・暴力をなくす運動
- ・交通事故をなくす運動
- ・神於山保全活用推進評議員会に参加

会員全員ジャンパーを揃え、社会奉仕活動に意識を高め、事業に参加する。

秋の交通安全運動パレード 参加



岸和田市学校給食センターへの物品寄贈



岸和田市より岸和田給食センターに寄贈した 感謝状 を頂く

河内長野ロータリークラブ

会 長 菊伊祇 京子

テーマ 「 絆・繋がり 」



近年、絆と人との繋がりが希薄になってきて多くの問題が生じているのではないのでしょうか？その意味で、今年度「絆・繋がり」をテーマとして、基本方針を「真実一路に心を・楽しいロータリーに！」といたしました。

56年の歴史ある河内長野ロータリークラブの諸先輩の方々が、多年に渡って築いてこられた多くの奉仕活動と、輝かしい業績の積み重ねを大切にして、ロータリーの基本をしっかりと念頭において活動していきたいと思い進んでいます。最も大切な目標「奉仕」については、「ロータリーは、利他の心を養い、人を育てると共に、献身的な奉仕活動を行う世界的な団体である。」ことを心にとめて、己を忘れ、他を利する

「忘己利他」（もうこりた）の精神で、地域に根差した活動を行い、多くの市民の夢を育てるような活動である継続事業の“ふるさと河内長野”作文コンクールやバレーボール大会などを開催いたします。何はともあれ、メンバーとの親睦を通じて絆を深め、お互いを尊重しあい、楽しく、和やかに、充実した例会にしていける所存です。それもこれも会員皆様方の、心あるご協力があればこそです。この1年が、心豊かに、清々しい、爽やかな笑顔あふれる例会となりますように念じてやみません。



第2640地区 会員数・出席報告(2016年10月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	10月 出席率	平均 出席率
	16.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計					16.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計			
有田	27	26	0	0	0	1	4	85.39	84.25	那智勝浦	17	17	0	0	0	0	4	90.63	83.21
有田2000	18	18	0	0	0	0	4	94.67	64.21	堺利晶	8	3	0	0	0	5	2	100.00	100.00
有田南	31	31	0	0	0	0	4	85.40	90.45	大阪金剛	16	16	0	0	0	0	3	79.20	86.20
ワールド大阪	24	25	1	1	0	0	4	100.00	100.00	大阪狭山	11	13	0	2	0	0	4	98.00	96.20
Rotary E-Club Sunrise of Japan	16	19	0	4	1	1	2	84.21	96.05	りんくう泉佐野	17	17	0	0	0	0	4	87.50	90.21
御坊	42	42	0	0	0	0	4	82.21	82.76	堺	56	57	0	2	1	1	4	94.51	94.83
御坊東	16	18	0	2	0	0	2	83.33	79.86	堺東	27	27	0	0	0	0	4	94.23	95.91
御坊南	29	29	0	0	0	0	3	89.29	88.62	堺フラワー	13	4	0	0	1	9	2	60.00	65.00
羽曳野	14	15	0	2	0	1	4	92.30	91.30	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	4	96.43	94.64
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	79.97	85.75	堺中	22	22	0	0	0	0	4	86.25	80.62
橋本	52	52	0	0	1	1	3	94.03	95.14	堺北	30	32	0	2	1	1	4	91.13	92.26
岩出	26	27	1	1	0	0	4	93.38	91.14	堺おおいずみ	32	32	0	0	0	0	4	81.45	79.83
和泉	21	23	0	3	0	0	4	95.34	96.72	堺フェニックス	32	97	3	65	0	0	2	100.00	100.00
泉大津	39	40	1	2	1	1	3	91.75	92.11	堺清陵	22	22	0	0	0	0	4	93.42	92.94
泉佐野	27	28	0	1	0	0	4	98.08	98.27	堺南	11	11	0	0	0	0	4	100.00	96.52
和泉南	34	34	0	0	0	0	4	45.72	63.24	堺東南	10	9	0	0	0	1	4	91.67	91.46
海南	25	25	0	0	0	0	4	68.00	72.20	新宮	52	53	0	2	0	1	4	74.53	73.32
海南東	44	44	0	0	0	0	3	72.09	71.90	白浜	10	10	0	0	0	0	3	93.33	95.21
海南西	20	19	0	0	0	1	4	80.26	83.70	太子	13	14	0	1	0	0	4	82.10	84.20
貝塚	16	16	0	0	0	0	5	96.00	96.11	高石	27	27	0	0	0	0	3	80.28	76.07
貝塚コスモス	12	12	0	0	0	0	3	90.85	87.00	高師浜	14	14	0	0	0	0	3	85.71	90.18
関西国際空港	20	20	0	1	0	0	4	90.00	92.71	田辺	82	86	0	4	0	0	4	86.72	86.97
河内長野	21	21	0	2	0	0	4	80.60	81.20	田辺東	47	48	2	3	0	0	4	90.99	92.52
河内長野東	23	23	0	0	0	0	4	82.96	87.19	田辺はまゆう	42	42	0	2	0	2	4	74.38	79.08
河内長野高野街道	13	13	0	0	0	0	4	71.80	69.80	富田林	34	34	0	0	0	0	4	74.10	73.47
岸和田	30	30	0	0	0	0	4	82.99	82.42	富田林南	12	12	0	0	0	0	4	77.09	81.67
岸和田東	38	37	1	1	1	2	4	97.84	96.99	和歌山	64	67	0	3	0	0	4	83.44	80.57
岸和田南	11	11	0	0	0	0	4	88.64	87.69	和歌山アゼリア	32	32	0	0	0	0	4	81.09	85.64
粉河	18	18	0	0	0	0	4	98.33	98.13	和歌山東	42	44	0	2	0	0	4	86.73	88.15
高野山	17	17	0	0	0	0	4	75.50	85.68	和歌山城南	41	44	3	3	0	0	4	75.36	77.86
KUMATORI 向日葵	5	5	0	0	0	0	2	100.00	100.00	和歌山中	30	30	0	1	0	1	4	74.31	81.73
串本	11	11	0	0	0	0	4	79.55	77.85	和歌山北	36	37	0	3	0	0	4	79.56	75.55
松原	16	17	0	1	0	0	4	95.50	95.56	和歌山南	75	79	0	5	0	1	4	80.93	83.08
松原中	26	28	0	2	0	0	4	81.25	82.64	和歌山東南	44	44	0	0	0	0	4	81.78	87.58
美原	6	6	0	0	0	0	4	95.70	91.50	和歌山西	13	12	0	0	0	1	3	87.88	86.18

クラブ	7月1日 会員数				10月末 会員数				月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1,689	女性	169	男性	1,758	女性	186		10月	累計	10月	累計
70	1,858				1,944				85.97	12	123	7	31

地区行事予定

2016年 12月 疾病予防と治療月間 (Disease Prevention and Treatment Month)

日	曜日	行事(時間)	会場
1	木	ロータリー研究会	ウェスティンナゴヤキャッスル
16	金	米山奨学生クリスマス会 (18:30~21:00)	ホテルきららリゾート関空 4階若菜
18	日	青少年交換忘年会(クリスマス会) (14:00~16:00)	りんくう国際物流センター 2階
25	日	インターアクトクラブ海外研修	タイ国
26	月	〃	バンコク・ロップリー
27	火	〃	ロップリー
28	水	〃	ロップリー・アユタヤ・バンコク
29	木	〃	バンコク
30	金	〃	

ロータリーの目的 The Object of Rotary ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある - 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。 - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。 - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。 - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。 (付記)「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。 (ロータリー章典 26.020)	四つのテスト THE FOUR-WAY TEST 言行はこれに照らしてから Of the things we think, say or do 1. 真実かどうか Is it the TRUTH? 2. みんなに公平か Is it FAIR to all concerned? 3. 好意と友情を深めるか Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS? 4. みんなのためになるかどうか Will it be BENEFICIAL to all concerned?	ロータリアンの行動規範 ロータリアンとして、私は以下のように行動する。 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
--	---	--

国際ロータリー第2640地区

ガバナー事務所のご案内

〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1

ポルタスセンタービル1階101号室

TEL (072) 223-1000

FAX (072) 223-1005

URL : <http://rid2640g.com/fukui/>

E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp



Rotary International Convention
HOST ORGANIZATION COMMITTEE

Rotary



米国・ジョージア州アトランタ

2017年6月10~14日

www.riconvention.org/ja



世界から
ポリオをなくそう
人類のために支援しています。

END POLIO NOW
www.rotary.org

Rotary 国際ロータリー
第2640地区